

4 NISAN

IN TURKEY ?

Natsumi Aoki

はじめに

アクセスいただきありがとうございます😊国際文化学科3年になりました、青木夏海です。自覚はあまりないですが、休学はしてないので進級です。今月は、ラマダンの様子やギリシャ旅行、中間テストなどを中心にお届けします！



Ramadan (断食月)

宗教感の薄いイズミルにいますと時々忘れてしまいますが、トルコはイスラム国家です。だからほんの少し、今月のラマダン期間が私の生活にも影響しました。以下で基本情報とともに紹介をします。

まず、ラマダンって何でしょうか？誤解されがちですが、断食を行うのは日の出から日の入りまでで、実施者は早朝と夜の二回のみ食事をとります。期間は月の位置によって異なるのですが、2024年のトルコでは3月12日から4月10日まででした。ただ、自分の友人に断食をする子はいなくて、年配の方が小さいころにしたことがあると言っていたくらいでした。よって、私たちが気を使って外食を控えることも何か気を使うこともなく、しいて言うならば、授業時間の変更に対応するくらいでしょうか。私の生活に影響したのは寧ろ、断食期間後のRamazan Bayramı Holidayでした。イスラム教徒は、ラマダンの終わりを祝って、家族や友人とお祝いの食事をします。イズミル経済大学はこの影響で、9日間の大型連休に入りました。ちなみに中間テストをこの前後に挟んでいたもので、何ともタイミングが悪いと感じます。



Greece Trip (4/8-14)

先述のバイランホリデーの間、というか休みがあればいつだってすることは旅行なのです。帰国までの時間は限られていますからね😅今回は、前期から交流のあるESN（留学生サークル）のメンバーを中心に、合計7人で旅をしました。



Çeşme

トルコ国内のリゾート地です。友達が別荘を持っているので、そこで一泊しました。トルコのお酒であるrakiを飲みながら大騒ぎができて、とても楽しかったです。



Chios

ギリシャで一番、穏やかで居心地のいい場所でした。写真の方が雰囲気伝わりやすそうなので、これ以上は何も書きません。



Athens

キオスから飛行機でアテネまで来ました。チェシユメやキオスではまだ長袖がいるような気温でしたが、アテネは既に真夏です。今回は、行きたいところのピックアップだけしてほぼノープランでした。旅行なのにリラックスした空気感で、ゆっくりできました。だから場所の記録というよりも、全体的に気づいたことを綴っていきます。



まず、ギリシャといったらアクロポリス！街を一望できる高さにあって、とても風が強かったです。でも肩に乗せた（マグネットでくっつけた）ちいかわは落ちませんでした。パルテノン神殿の柱はドーリア式（一部イオニア式）だそうです。デザインを勉強している友達が、柱は20個くらいの輪が積み重なってできていると教えてくれました。よく見ると切れ目が見つかります。他に円柱の特徴として、エンタシスという、中部が膨らむことで下から見上げた時に柱がまっすぐに見える効果があり、たくさんの工夫が施されています。



何か所か博物館に行きました。昔は博物館に行く価値が理解できなかったですが、各国を見て違いに気づいていく中で、その面白さが少しずつわかってきました。自分の目に入ったのは小さなタコの展示物で、昔からここでタコが食べられていたのかもしれないと思いました。タコのメニューのあるレストランが多いことにも納得ができます。また、ギリシャバージョンのスフィンクスにも出会いました。エジプトのものとは違って、女性の頭、ライオンの体、鳥の羽をもっていることが特徴です。全部ただの石と金属と言ってしまうとそれまでだけど、このような小さな気づきが楽しいのだろうなと感じています。



トルコ人とギリシャに行くときには、注意することがあります。ヨーグルトはトルコ発祥です！ギリシャヨーグルトっていうとトルコ人に怒られます。味は特に変わりません。そのほか、ギリシャで有名なものはトルコ生まれのものが多いようで、確執を感じます。あとはトルコ人はミソロジーが好きの人が比較的多いです。友達にお土産として12神が描かれたトランプをプレゼントしたら、喜んでくれました。誰がどの神様かは、所持している武器で判別ができるらしいです。私にはわかりません。ギリシャ神話は話が壮大すぎてにわかに信じがたいけれど、一貫して同じ人間が神様として伝承され続けているこの事実がすごいと思います。



総括として、友人とわいわいしながら楽しむ旅行を経験することができました。一人旅だと行きたい場所がメインとなり、忙しさで何かを見落としている節はありました。だからこそ今回は、その瞬間に起きていることを大事にする、新しい観光の在り方と出会えたことが貴重な体験でした。ギリシャにはサントリーニ島を始めとして、まだまだ訪れるべき場所があるので、長い人生の中でまた帰ってきたいと思っています。



中間テスト、ゼミ

私の報告書を読んでいると、ずっと遊んでいる人みたいになっていますが、一応ちゃんと勉強もしています。バイランを挟んで中間テストがあったので、アテネにパソコンを持ち込んで対策をしていました。みんな朝の支度が物凄く遅くて、自分はその待ち時間で勉強していました。前学期と履修科目数は同じですが、英語とトルコ語の代わりに学科科目を入れている関係で、今期の方が重たいです…。今のところ悪くはない結果が返ってきていますが、言語学のテストが前セメスタから引き続き難しく、単位が心配です。つい最近始まったゼミが言語学専攻なのに、こんな出来で大丈夫か？と思う反面、先に勉強できてよかった！と思っています。

ゼミはオンラインで参加していて、時差の関係で朝の7時スタートです。気合！一人だけ画面を通してしていると気まずいかなと思ったのですが、雰囲気良かったので問題ありませんでした。久しぶりにSUAC生の顔がみれてうれしかったです。

休日

夏服購入, Gym

アテネもそうですが、イズミルに夏が到来しました。気温が25度以上にもなる時があって、長袖だとしんどいです。ある日登校したら、目に映る大半がタンクトップを着ていて、大変驚愕しました。みんな自分の体型をあまり気にしていないのか、女子はプラスヘソ出しをしている子が多いです。カルチャーの違いを感じながらも、そこに一種の憧れを覚え、ついに私も丈の短いトップスを2着購入しました…！とはいっても心はただの日本人、他人から見た自分ってものを気にしてしまう。痩せて筋肉をつけたい一心で、今更ですが学校内のジムに通い始めました。授業のスタートが遅い、月金の朝8時半から、志賀さんと一緒に行っています。モチベのある今のうちに継続化できたらいいと思います。



Balikesir (4/26-29)

友人の地元にお邪魔しました！イズミルからバスで4時間くらい北に進んだところにある街です。親族みんな仲が良く、とても温かい家に招いてもらいました。到着した翌日に、親族プラス彼らの友人（私含む）総勢約50人でハイキングをしたのが楽しかったです。キャンプ場でみんなでご飯を食べながら踊りました。共通の伝統的なステップがあるようで、年配の人を中心にみんなノリノリでした。私は今までパーティーで培ったダンス能力を全部使って、なんとかその場に適應することができました。家に帰ってからは、サルマをお母さんと一緒に作りました。トルコ料理を自分で作るのは初めての経験です。サルマは家庭によって、お酢の味がしたり、オリーブオイルが強かったり、レッドペッパーを入れたり、具材や味付けが全く異なっているのが面白いです。Balikesirは特別な観光地ではないけれど、喧騒のない落ち着いた環境が心地よい町でした。期末テストにまた彼女のご家族に会いに行ってみたいな…。



YEMEK

Kokorec

羊の腸をドネルケバブのようにぐるぐる回しながら炭火焼きにして、専門の包丁で細かく切り刻みながら香辛料をたっぷりかけたもの。響きはグロテスクだけど、味はおいしいと思います。



Manti

世界最小の水餃子と言われている。大学の近くにあるお店で、揚げマントウがあったので食べてみました。味は大方餃子で、上にヨーグルトをかけて食べるのがトルコ式。



Gyros

ギリシャの国民食で、トルコのケバブとは似て非なるもの。各種の野菜やザジキ（にんにくきゅうりヨーグルト）、フライドポテトなどをピタ（薄い円形パン）でくるんで楽しめます。



終わりに

帰国まで100日をとうに切っていることに気が付きました。今はイズミルの生活に集中するべきなのはわかっていますが、就活？卒論？自分だけ情報が遅れているような気がして、不安だし帰りたくないです。帰国して運転免許を取りたい、くらいしかまだ考えられていないですが、進路に向き合う時期が来たのかもしれない。

